



国語を様々な側面からみて、日本語の面白さや深さを知ってもらえればと思います。

問題【国語】

次の傍線部を漢字に直しなさい。

- (1) オウフクハガキを送る。
- (2) フクザツな問題
- (3) 書類をフクシヤする。
- (4) 疲労カイフクの効果がある。

豆知識 雑学コラム

間違えやすい漢字

今回は「複」と「復」についてです。見た目も意味も似ていて、間違えやすい漢字ですね。どう区別していけば良いのか見ていきましょう。

「複」と「復」では、右側の「復」の部分は同じですね。この右側の「復」は「2、3と繰

り返し、重ねていく様子」を表す文字です。

「複」は「復」に衣服を表す「ころもへん」がくっついてできています。つまり「複」は「衣服を重ねてある」様子が連想される漢字といえます。「複雑」はいろいろなものが「重なり合

って」、簡単に説明ができない様子を表し、「複写」はもともと紙同士を「重ねて」文字を写すことを表します。このように「複」が使われる時には「何かが重なっている」と覚えておきましょう。

次に「復」です。「復」は「復」に道を表す「ぎょうにんべん」がくっついてできています。つまり、「復」は「道を繰り返し通って戻る」様子が連想できる漢字といえます。「往復」は行って戻ってくることで同じ「道」を繰り返し通る「ことを表して」いて、「回復」はももとの状態に「戻ってくる」ことを表し

ます。このように「復」が使われる時には「行って戻ってくる」ことを表すと覚えておきましょう。

区別の難しい漢字は意味がわかってもすっかりミスをしてしまつものですよ。うっかりミスしないように「複」数回、「復」習してみてくださいね。

【解答】

- (1) 郵復(マ)
- (2) 複雑(ニ)
- (3) 互敷(エ)
- (4) 郵珍(ト)